

# オバマさん 沖縄に米軍基地はいりません!!

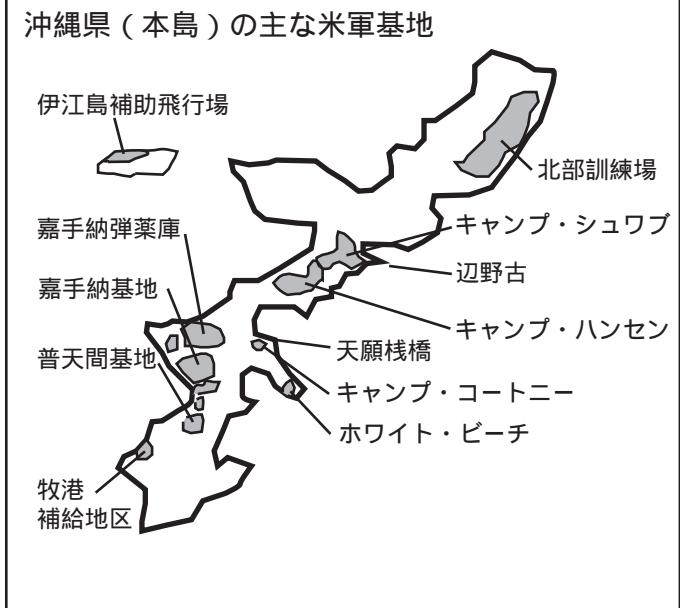
11月12日、米国のオバマ大統領が日本にやってきます。この時に行われる鳩山・オバマ会談の最大のテーマは、沖縄の米軍基地問題です。自民党政権時代、日本政府は米国政府に対して、宜野湾市にある海兵隊の普天間基地を閉鎖して、名護市の辺野古に新しい基地を作ることを約束したのです。しかしこの約束に、沖縄県民は猛反発しました。

今年8月に行われた総選挙では、県民の声を重視した民主党は総選挙のマニフェストに、基地移転の見直しを盛り込みました。また選挙後に誕生した民主党・社民党・国民新党の連立政権は、新基地建設の見直しを打ち出しました。しかし今度は米国政府が反発し、日米交渉は暗礁に乗り上げています。

沖縄県には、在日米軍基地の75%が集中しています。訓練中の事故や、米軍兵士の犯罪は後を絶ちません。新基地建設を認めてしまえば、沖縄県民はこれからも、米軍基地の重圧に苦しむことになります。

鳩山さん、沖縄県民の声を聞いてください。オバマ大統領にはキッパリと、「基地はいりません」と伝えてください。

- こんな発言許していいの!? ゲーツ国防長官の横柄な物言い
- 【ゲーツ】普天間代替施設なしでは、グアムへの移転はありません。グアムへの移転なしでは、沖縄において、基地の統合と土地の返還もありません。
- 沖縄の米軍基地は、米軍が民間人の土地を力ずくで奪って作ったもの。これでは強盗の居直りです。
- 【ゲーツ】同盟の一番の目的は日本の安全保障を確保することだと思います。この防衛の傘は日本を約50年間防衛してきました。おかげで日本の防衛予算はGDPの約1パーセントであることを可能にしています。湾岸戦争では1兆円の戦費を負担、アフガン・イラク戦争では自衛隊を派遣。米軍基地はタダで提供、思いやり予算は5兆円以上。米国政府は、日本の負担を知らないのでしょうか。



連絡先